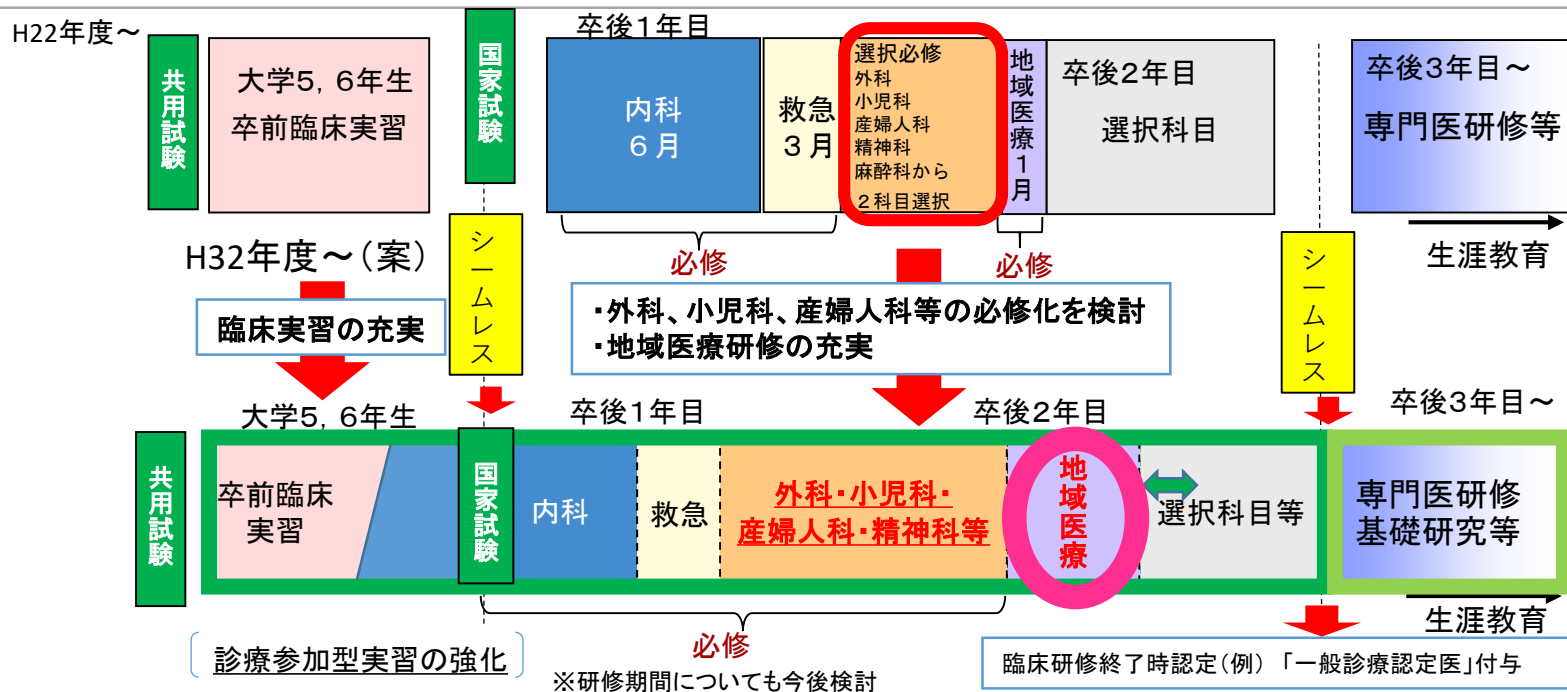


医師養成過程から医師偏在是正を求める議員連盟

政策目的

1. 卒前教育の臨床実習において、医学生が行える臨床上の手技の範囲について検討し、診療参加型実習を強化する→進捗中！！
2. 国家試験の抜本的な見直しを含め医学部教育と臨床研修をシームレスにつなぐ医師養成となるよう充実をはかる→進捗中！！
3. 卒後教育の臨床研修において、地域医療に重要な外科、小児科、産婦人科、精神科等の必修化を検討するとともに、地域医療研修の充実をはかる→令和2年から実現！！
4. 卒後2年目（現在の医師4年目に相当する前提・医療安全担保の前提）で、地域医療枠を大幅に拡大し、従事すること！！



- 医学部5・6年と、研修医の2年間でより一層シームレスに連携させ、4年間で一般臨床能力の高い医師を養成する。
- 卒後2年目に、医師不足地域を中心とする地域医療研修を、半年間を目途に義務化も視野に入れる。